



平成23年 6 月16日

各 位

会 社 名 株式会社セブテーニ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐 藤 光 紀
(JASDAQ コード番号 4 2 9 3)
問合せ先 常務取締役 清 水 一 身
(TEL. 03 - 5363 - 7340)

当社子会社（アクセルマーク株式会社）の合併に関するお知らせ

当社の連結子会社であるアクセルマーク株式会社（以下「アクセルマーク」という）は、本日開催の取締役会において、エフルート株式会社（以下「エフルート」という）と平成23年10月1日を期して合併することを決議し、本日付で合併契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。合併新会社は引き続き当社の連結子会社となり、東京証券取引所マザーズ市場への上場も維持される予定です。

なお、当社は、平成23年6月17日付でエフルートの既存株主から発行済株式総数の43.79%にあたる株式を取得し、エフルートの筆頭株主となる予定です。

記

1. 合併の目的

アクセルマークは、当社グループのコンテンツ事業を担っており、様々な権利元からの権利許諾ノウハウを活かして、従来型携帯電話向けに「音楽」「書籍」「動画」などのコンテンツを配信しているほか、昨年からスマートフォン向けアプリ開発・提供に注力しており、電子書籍、ゲーム、占いなどを提供しております。

エフルートは、「音楽」「電子書籍」などのコンテンツをモバイル向けに配信するコンテンツ配信事業、モバイル向けソーシャルアプリの企画・開発を行うソーシャルアプリ事業、モバイルメディアにフォーカスを当てた最適化広告配信サービス「focas」を提供するメディアシンジケーション事業、国内で培った事業・ノウハウを海外向けに展開する海外事業などを手がけており、現在は市場拡大が期待できるソーシャルアプリ事業及び海外事業に注力しております。

今回の合併は、近年のモバイルコンテンツ市場の変化に対応すべく、両社のシナジーを確実に創出し、企業競争力の強化と経営効率の向上を目指すものと捉えております。これにより、これまでアクセルマークが蓄積してきたコンテンツの開発及び権利許諾ノウハウと、エフルートが有するマーケティング力及び検索や広告等の情報流通チャンネルが組み合わせられ、コンテンツの集客力や収益力の向上が見込まれることから、当社グループのコンテンツ事業の業容拡大と競争力の強化が期待できるものと考えております。

2. 合併の要旨、合併当事会社の概要および合併後の状況

別添のアクセルマーク公表の開示資料「アクセルマーク株式会社とエフルート株式会社の合併契約締結に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 今後の見通し

本件が当社の平成23年9月期連結業績に与える影響は軽微です。なお、平成24年9月期の連結業績に与える影響は現在精査中であり、平成24年9月期の連結業績予想に織り込んで発表する予定です。

以 上



平成 23 年 6 月 16 日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目 24 番 1 号
会 社 名 アクセルマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 小林 靖弘
(コード番号：3624 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 渡邊 祐也
(連 絡 先 03-5324-2440)

アクセルマーク株式会社とエフルート株式会社の合併契約締結に関するお知らせ

アクセルマーク株式会社(東証マザーズ 3624、以下、「当社」といいます。)とエフルート株式会社(非上場、以下、「エフルート」といいます。)は、本日開催の取締役会決議に基づき、下記の通り合併することとし、合併契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本合併の背景及び目的

モバイルコンテンツ市場を取り巻く環境は、従来型の携帯電話(フィーチャーフォン)向けコンテンツ市場が成熟化する一方、スマートフォンやタブレット端末におけるコンテンツ市場が今後大きく成長するものと見込まれております。また、ソーシャルアプリ市場については、ゲームを中心に引き続き市場が拡大しております。国内大手 SNS の会員数はいずれも 2,000 万人を突破しており、ソーシャルゲームを中心に引き続き市場は拡大するものと予想されております。

当社は、多くの権利元企業からの権利許諾ノウハウを活かして、携帯電話向けに「音楽」「書籍」「動画」などのコンテンツ配信事業を展開しており、現在、150 サイト以上のキャリア公式サイトを運営しております。平成 23 年 9 月期は、スマートフォン向けアプリ開発・提供に注力しており、電子書籍、ゲーム、占いなどを提供しております。また、電子書籍に関しては、昨年 7 月のサービス開始以降、App Store において累計 20 万ダウンロードを突破しております。

エフルートは、モバイル検索サービス「froute.jp」を展開する検索ポータル事業、モバイルメディアにフォーカスを当てた最適化広告配信サービス「focas」を提供するメディアシンジケーション事業、モバイル向けに「音楽」「電子書籍」など 10 ジャンル 110 サイト以上の公式サイトを展開するコンテンツ事業を展開しております。また、同社 100%子会社エフルートレックス株式会社がモバイル向けソーシャルアプリの企画・開発を行うソーシャルアプリ事業、さらに、同社 100%子会社エフルート・モバイル・テクノロジー株式会社が国内で培った事業・ノウハウを海外向けに展開する海外事業を行っております。現在は、市場拡大が期待できるソーシャルアプリ事業及び海外事業に注力しております。

当社とエフルートとの間においては、当社からエフルートへの広告出稿に関する継続的な取引がありましたが、それ以上の事業上の接点はこれまでございませんでした。しかしながら、従来型の携帯電話(フィーチャーフォン)向けコンテンツ市場の成長が鈍化する一方、スマートフォン等新たなデバイスの普及拡大、ソーシャルアプリや電子書籍等の新たな市場が拡大しつつあることを背景に、両社は、当社が有する「コンテンツの開発及び権利許諾ノウハウ」と、エフルートが有する「マーケティング力、

及び検索や広告ネットワークなどの情報流通チャネル」を組み合わせることによって、コンテンツ集客力向上や収益力向上などの新たなシナジーを創出できるのではないかという観点から、昨年後半より協議を開始いたしました。

そして、協議を重ねる中で、シナジー効果を確実に生み出し、かつ、事業運営及び経営効率の向上を果たすためには、合併が最善の策であるという結論に至り、この度の合併契約の締結となりました。

今回、両社が合併することにより、経営効率の向上を果たすとともに、前述の通り記載したシナジー効果を生み出すことで業容拡大と企業競争力の強化を図ります。これにより、モバイルデバイス全般に向けた豊富なコンテンツ及びサービスを、広く遍くユーザーに素早く提供できる「総合コンテンツサービス企業」となり、企業価値を飛躍的に拡大させることを目指してまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約締結承認取締役会（両社）	平成 23 年 6 月 16 日
合併契約締結（両社）	平成 23 年 6 月 16 日
合併契約承認臨時株主総会基準日公告日（当社）	平成 23 年 6 月 30 日（予定）
合併契約承認臨時株主総会基準日（当社）	平成 23 年 7 月 15 日（予定）
合併契約承認定時株主総会（エフルート）	平成 23 年 8 月 30 日（予定）
合併契約承認臨時株主総会開催日（当社）	平成 23 年 9 月 5 日（予定）
合併期日（効力発生日）	平成 23 年 10 月 1 日（予定）
合併登記	平成 23 年 10 月上旬（予定）

上記は現時点の予定であり、今後手続きを進める中で、日程を変更する場合があります。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、エフルートは解散します。

(3) 合併に係る割当ての内容

	アクセルマーク (存続会社)	エフルート (消滅会社)
合併に係る 割当ての内容	1	0. 0057

(注 1) 合併により発行する当社新株式数（予定）：普通株式：16, 530 株

(注 2) エフルートの普通株式 1 株に対して、当社の普通株式 0. 0057 株を割当て交付します。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

エフルートは、合併契約承認定時株主総会において合併契約が承認された後、エフルートの発行済の全ての新株予約権をその新株予約権者より無償で取得し、これを消却するものとします。

(5) 合併に伴う株式及び株主構成の変動について

本合併においては、以下の通り２段階で株式及び株主構成の異動が生じます。

①平成 23 年 6 月 17 日（予定）、取引所金融商品市場外取引によって、当社の親会社である株式会社セプテーニ・ホールディングス（以下、「セプテーニ」といいます。）が、当社の代表取締役社長である小林靖弘氏より、当社株式 577 株（発行済株式の 2.00%）を取得。併せて同社は、エフルートの既存株主数名より、エフルート株式を合計 1,270,000 株（同社発行済株式の 43.79%に相当）取得。

②平成 23 年 10 月 1 日付にて、合併効力発生。上記、「(3) 合併に係る割当ての内容」記載の比率に基づき、当社は新会社の株式 16,530 株を発行。

以上の結果、セプテーニは合併後の新会社の発行済株式 45,407 株のうち 23,554 株（発行済株式の 51.87%）を保有することとなり、新会社は引き続き同社の連結子会社となります。

なお、詳細について別添解説図も併せてご参照下さい。

3. 合併に係る割当ての内容の算定根拠等

(1) 算定の基礎

当社は、本合併に用いられる合併比率の算定に当たって公正性・妥当性を確保するため、両社から独立した第三者算定機関に合併比率の分析を依頼することとし、株式会社ロイヤル・ストラテジー（以下、「ロイヤル・ストラテジー」といいます。）を第三者算定機関に選定いたしました。

ロイヤル・ストラテジーは、本合併の諸条件、合併する両当事会社の企業規模等を分析した上で、上場会社である当社については市場株価平均法及びディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（以下、「DCF 法」といいます。）を用いて算定し、非上場会社であるエフルートについては類似会社比準法及び DCF 法を用いて算定を行いました。

各評価の結果は以下の通りです。以下の合併比率の算定レンジは、エフルートの普通株式 1 株に対し割当交付される、当社の普通株式数の算定レンジを記載したものです。

アクセルマーク	エフルート	合併比率
DCF 法及び市場株価平均法	DCF 法及び類似会社比準法	1 : 0.0047 ～ 0.0060

なお、市場株価平均法では、平成 23 年 6 月 16 日を基準日として、基準日前日までの 1 ヶ月間の東京証券取引所の終値（以下、「終値」といいます。）の単純平均値（以下、「終値平均」といいます。）、基準日前日までの 3 ヶ月間の終値平均、並びに基準日前日までの 6 ヶ月間の終値平均を採用しました。

ロイヤル・ストラテジーは、合併比率の算定に際して、両社から提供を受けた情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開された情報等を原則としてそのまま採用し、それらの資料、情報等が、すべて正確かつ完全なものであることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を

行っておりません。また、両社並びにその子会社の資産又は負債（簿外債務、その他偶発債務を含みます。）について、第三者機関への鑑定又は査定の依頼を行っておりません。加えて、各社の財務予測については、各々の経営陣により現時点で得られる最善の予測と判断に基づき合理的に作成されたことを前提としております。なお、ロイヤル・ストラテジーが提出した合併比率の算定結果は、本合併における合併比率の公正性について意見を表明するものではありません。

なお、ロイヤル・ストラテジーがDCF法による算定の基礎として依拠したアクセルマーク及びエフルートの利益計画において、大幅な増益を見込んでいる事業年度があります。これは、アクセルマーク及びエフルートが、今後市場拡大が見込まれるスマートフォン向けアプリ並びにソーシャルアプリの市場において、コンテンツ開発力とマーケティング力を生かした強みを発揮できると考えていることなどにより、売上及び利益が成長すると考えるためであります。

（２）算定の経緯

上記記載の通り、当社はロイヤル・ストラテジーに、本合併に用いられる合併比率の算定を依頼し、当該第三者機関による算定結果を参考に、当社及びエフルートの財務の状況、資産の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、エフルートとの間で合併比率について慎重に協議を重ねた結果、平成23年6月16日付にて、最終的に上記2.（３）の合併比率が妥当であるとの判断に至り合意いたしました。

（３）算定機関との関係

算定機関であるロイヤル・ストラテジーは、当社及びエフルートの関連当事者には該当せず、本合併に関して記載すべき重要な利害関係を有しません。

（４）上場について

存続会社である当社の株式は、東京証券取引所マザーズ市場への上場を維持いたします。

４．合併当事会社の概要

（アクセルマーク：平成23年3月31日現在 エフルート：平成23年5月31日現在）

（１） 名 称	アクセルマーク株式会社	エフルート株式会社
（２） 所 在 地	東京都新宿区西新宿六丁目24番1号	東京都中野区本町一丁目32番2号
（３） 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林 靖弘	代表取締役社長 尾下 順治
（４） 事 業 内 容	携帯電話・スマートフォン向けコンテンツの配信	検索ポータル事業、コンテンツ事業、メディアシンジケーション事業、ソーシャルアプリ事業
（５） 資 本 金	5億6,390万円	2億1,000万円
（６） 設 立 年 月 日	平成6年3月2日	平成15年7月1日
（７） 発 行 済 株 式 数	28,877株	2,900,000株
（８） 決 算 期	9月30日	5月31日
（９） 従 業 員 数	（単体）34人	（単体）56人

	※派遣社員、契約社員、アルバイトを 含まない。	※派遣社員、契約社員、アルバイトを 含まない。				
(10) 主 要 取 引 先	・株式会社エヌ・ティ・ティ・ ドコモ ・KDDI 株式会社 ・ソフトバンクモバイル株式会社	・株式会社エヌ・ティ・ティ・ ドコモ ・KDDI 株式会社 ・ソフトバンクモバイル株式会社				
(11) 主 要 取 引 銀 行	・株式会社みずほ銀行 ・株式会社三井住友銀行 ・株式会社三菱東京 UFJ 銀行	・株式会社みずほ銀行 ・株式会社三井住友銀行 ・株式会社りそな銀行				
(12) 大株主及び持株比率	・株式会社セプテーニ・ホールディ ングス 54.50% ・小林 靖弘 10.11%	・インキュベイトファンド1号投 資事業有限責任組合 30.39% ・株式会社アイシーピー 17.24% ・尾下 順治 12.72%				
(13) 当事会社間の関係						
資 本 関 係	該当事項はありません。					
人 的 関 係	該当事項はありません。					
取 引 関 係	当社とエフルートとの間には、広告出稿に関する取引がありますが、取 引額は極めて軽微であります。					
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。					
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態						
決 算 期	アクセルマーク株式会社			エフルート株式会社		
	平成 20 年 9 月期	平成 21 年 9 月期	平成 22 年 9 月期	平成 20 年 5 月期	平成 21 年 5 月期	平成 22 年 5 月期
純 資 産	1,372	888	820	211	312	374
総 資 産	2,067	1,534	1,411	415	641	757
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	47,533.51	30,659.03	28,746.87	72.78	107.61	129.19
売 上 高	3,586	2,759	1,342	843	1,422	1,436
営 業 利 益	101	△46	36	△60	107	41
経 常 利 益	75	△53	28	△59	107	43
当 期 純 利 益	33	△457	△56	△62	101	62
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	1,291.44	△15,872.26	△2,005.79	△21.59	34.83	21.58
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	1,000	－	－	－	－	－

注1：単位は百万円。但し、特記しているものを除きます。

注2：エフルートの平成23年5月期の経営成績（見込）は、売上高1,748百万円、営業利益145百万円となっております。

注3：当社及びエフルートともに、単体の経営成績及び財政状態であります。

5. 合併後の状況

(1) 名 称	アクセルマーク株式会社
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿六丁目24番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 小林 靖弘 代表取締役社長 尾下 順治
(4) 事 業 内 容	携帯電話・スマートフォン向けコンテンツの配信 検索ポータル事業、メディアシンジケーション事業、ソーシャルアプリ事業
(5) 資 本 金	未定（決定次第お知らせいたします）
(6) 決 算 期	9月30日
(7) 純 資 産	未定（決定次第お知らせいたします）
(8) 総 資 産	未定（決定次第お知らせいたします）

※現在、当社取締役会長（社外）の職にある七村守氏は、平成23年10月1日をもって、当社会長職を離任する見込みであります。引き続き当社の取締役（社外）として経営に参画する予定であります。

6. 会計処理の概要

本合併は、企業結合に関する会計基準における取得に該当し、パーチェス法を適用することを前提としています。また、本合併ではのれんが発生する見込みです。のれんの金額及び償却年数等の概要については、決定次第速やかにお知らせいたします。

7. 今後の見通し

本合併により、存続会社である当社の平成23年9月期に与える影響は軽微であります。また、合併の効力発生日（平成23年10月1日予定）以降の平成24年9月期の業績予想につきましては決定次第お知らせいたします。

8. その他

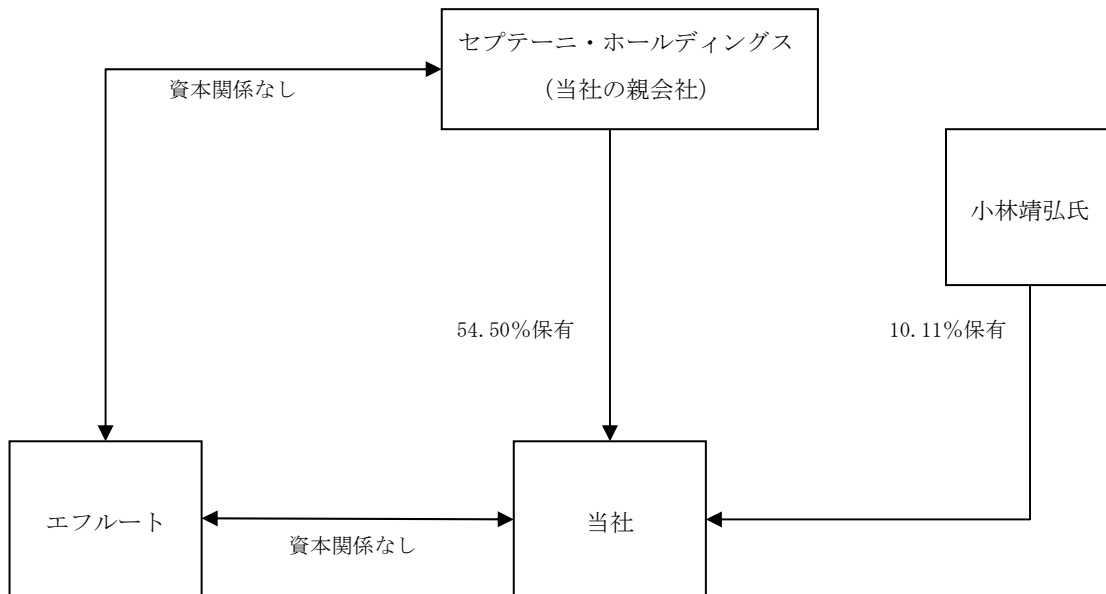
本合併は、両社株主総会における承認等、法定の諸条件が充足されることを前提としております。

(参考) アクセルマークの当期 (平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日) 業績予想及び前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成 23 年 9 月期)	1, 200 百万円	20 百万円	13 百万円	7 百万円
前期実績 (平成 22 年 9 月期)	1, 342 百万円	36 百万円	28 百万円	△56 百万円

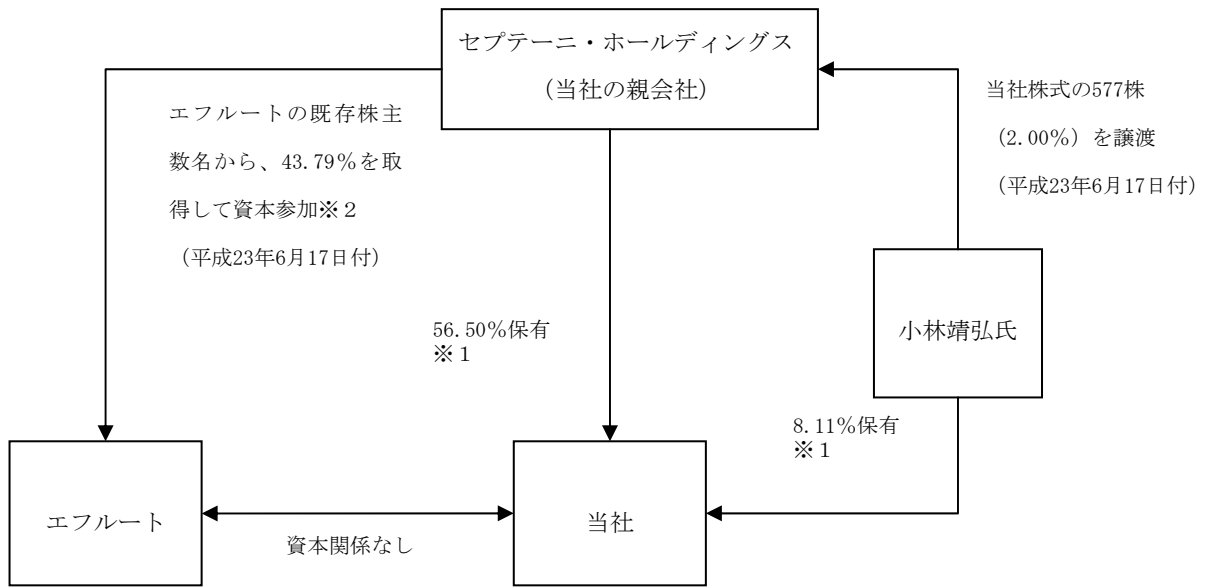
以 上

＜別添解説図＞ 1．平成 23 年 6 月 16 日時点の資本関係等



※ 比率は、当社の発行済株式に対する比率。

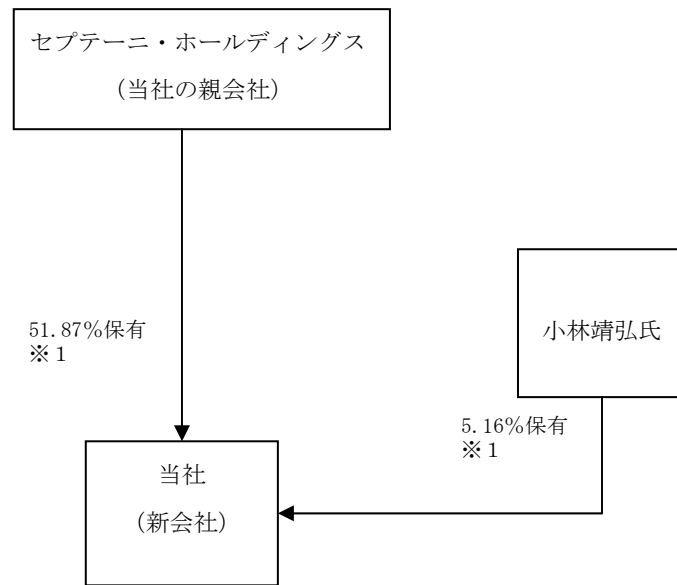
<別添解説図> 2. 平成 23 年 6 月 17 日付の株式異動に伴う資本関係等（予定）



※1 比率は、当社の発行済株式に対する比率。

※2 比率は、エフルートの発行済株式に対する比率。

＜別添解説図＞ 3. 平成 23 年 10 月 1 日付の合併効力発生時点の資本関係等（予定）



※ 1 比率は、当社の発行済株式に対する比率。

※ 2 エフルートは、合併により消滅いたします。

■ 本件に関するお問合せ先
アクセルマーク株式会社
経営管理部 IR担当
【TEL】 03-5324-2445 / 【email】 ir@axelmark.co.jp